

2021年度 第2回 医療安全に係る監査委員会結果報告

川崎医科大学附属病院医療安全に係る監査委員会規程に基づき実施したので、その結果について公表する。

1. 日 時：2022年2月28日（月）13：30～14：30
2. 場 所：川崎医科大学附属病院 西館16階 中会議室
3. 監査委員：委員長 江澤 和彦（医療に関する学識経験者）
委 員 佐々木基彰（法律に関する見識者）
委 員 小林 洋明（一般の立場の者）
委 員 福永 仁夫（医療に関する学識経験者）
委 員 平井 敏弘（医療安全管理に関する見識者）

4. 監査内容

2021年度の医療安全に関する活動報告について資料をもとに報告した。

(1) 医療安全管理者より報告

- ①病院医療安全管理委員会年間目標・結果について
- ②DIA(Death Incident Accident)報告状況、分析・取り組み内容について
 - ・ドレーンチューブ抜去(せん妄)対策について
 - ・患者誤認防止対策について
 - ・緊急応援体制(K-MET)の運用開始(2022年3月1日より開始)について
 - ・救急カート標準化について
 - ・熱傷予防やコロナ禍での共有回避と業務のスリム化を目的に、病棟での看護職員による配茶の廃止(2022年4月1日より開始予定)について
 - ・医療安全文化調査結果について
- ③今後の課題
 - ・患者検索マニュアルの見直し、防犯カメラ設置を含めた対策の検討について。
 - ・2022年度診療報酬改定、画像診断情報等の適切な管理による医療安全対策に対する組織的な取り組みについて。

(2) 医薬品安全管理責任者より報告

- ①病棟配置薬(眠剤関係)の見直し(ベンゾジアゼピン系薬剤の撤去)について
- ②高濃度カリウム製剤の使用に関する院内の体制の整備について
- ③注射用鉄剤の使用マニュアル作成について

(3) 医療機器安全管理責任者より報告

- ①医療機器の安全使用に関する改善について
 - ・結腸栄養分野誤接続防止製品への切り替え(2021年11月1日運用開始)について
 - ・酸素ボンベ残圧アラーム導入(2021年10月1日運用開始)について

(4) 医療放射線安全管理責任者より報告

- ①CT検査に関する患者への被ばく説明文の改定について
- ②医療安全管理委員会から放射線業務従事者へ被ばく低減の周知案内について
- ③当院の放射線業務従事者の被ばく管理に関する年間目標達成状況の報告について

④「X線防護衣（プロテクタ）」の劣化状況（透視点検）調査について

⑤MRI検査説明・注意事項へ新たな文言（マグネットネイル、ジェルネイル、膀胱留置カテーテルのマグネットタイプのキャップ）の追記について

5. 監査結果

患者誤認、酸素ボンベ残圧確認、CT検査に関する患者への被ばく説明文について確認された。
今回の報告で、是正すべき事項等の指摘はなく、適正に行われていることが確認された。

7. 次回開催日程について

開催日：未定、次年度2回開催予定

以上